

# 業務名：令和元年度 第2次多可町総合戦略策定支援業務

(対象箇所：兵庫県多可郡多可町内)

多可町

## 事業の目的

本業務は、少子高齢化や都市部への転出等による人口減少の克服と地方創生を目的とした「第1次多可町総合戦略」が令和元年度をもって計画期間が終了することを受けて、今後も急激にすすむと想定される人口減少の現状に対応するため、令和2年度から令和6年度を計画期間とした「第2次多可町総合戦略」を策定することを目的とする。

## 総合戦略の効果を高めるため本業務で実施する内容

平成27年度に策定した第1次多可町総合戦略ですすめてきた施策の効果、継続の必要性、地域住民の評価等を踏まえ、幅広い見識と様々な視点から課題克服に向けた検討を行う。

### 1. 町の現状把握及び構造の分析

- 町及び県等の既存地域資料（各種計画書等）を収集・分析するとともに、現況基礎データを収集・整理し、総合戦略策定の基礎とする。

### 2. 住民アンケート調査の実施

- 人口ビジョンの見直し及び総合戦略策定のための基礎調査として、アンケート調査を実施する。回収されたアンケートの回答は、入力・集計を経て報告書としてとりまとめ、総合戦略への反映を行う。  
一般住民だけでなく、転出者についてアンケート調査を行い人口流出の構造考察の資料とする。

### 3. 現行計画の進捗状況の確認

- 現行計画の具体的な取組の進捗状況やK P I（重要業績評価指標）等の達成状況について把握し、それぞれの効果や達成状況の要因、課題等を評価・検証する。

### 4. 人口ビジョンの見直し

- 現行の多可町人口ビジョンの推計値と実績値の乖離等の分析・検証をしたうえで、最新の人口データに基づき、将来人口を推計する。  
また、アンケート調査等の結果を踏まえ、多可町の人口変動要因やその改善のための課題を分析し、人口に関して目指すべき将来の方向案を提示した上で、多可町の示す方針に基づき、多可町が目指す人口水準、地域社会像等の将来展望を記載した「人口ビジョン」素案を作成する。

### 5. 総合戦略素案の作成支援

- 第1次総合戦略の検証・評価・進捗状況とアンケート結果による住民の評価やニーズから、第2期総合戦略の基本目標、施策の方向性、総合戦略事業について見直し、素案策定の支援を行うとともに、それぞれに対する数値目標・K P Iの設定支援を行う。